

# 泣き虫母さん

～ぼくがいるからだいじょうぶ～





ぼくの時計は5歳で止まったまま。  
ほんとは大人なんだけど  
ずっと子どもの心のままなんだ。  
ぼくが好きなものはね…  
母さんのゆうみんさん！  
一番好き、大好きなんだ。  
ぼくの母さんはとっても泣き虫！  
ほんとうによく泣くんだよ。  
ぼくが生まれてから4カ月で  
父さんは天国にいつちやったらしいんだ。  
でも、  
ぼくはそんなこと  
ちっともおぼえていない。

父さんに抱っこされている写真を見るけど、  
やっぱりおぼえていない。  
だっていろんなことが  
わかるようになって、  
歌も歌えるようになって、  
お話も少しできるようになってから、  
ずっとぼくは母さんと二人だもん。  
だけど、クリスマスやお正月、  
運動会なんかがあると、  
母さんは  
「ごめんね、しゅうくん。母さん一人で…」  
って言うんだ。



友人の山崎淳平くんから贈られた写真

不思議だな。

だってお風呂に入るのも

ご飯食べるのも、

お買い物のも、

いつも二人でルルルンルンって

いっているじゃないか。

歩けるようになって…

話せるようになって…

そんなとき、

もう父さんは

ぼくの前になかったんだよ。

周平さん

多くも語らない

あなたの笑顔と

瞳がおしゃべり

おおきなカラダの

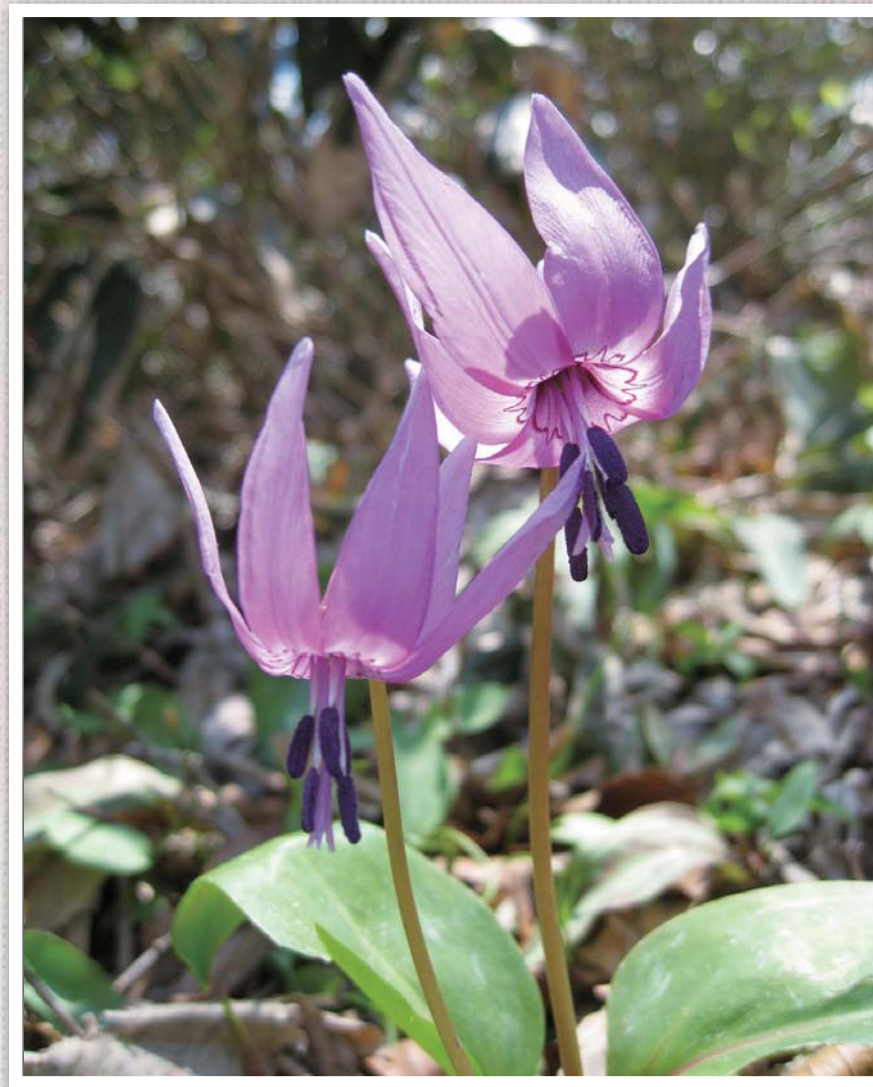
どっか懐の中は

きっと宇宙空間

みんながあのまま

ほっころびが泳げる世界

「お父さん」は仏壇のなかにおいて、  
ぼくが鈴<sup>りん</sup>を叩くと  
「なんだいしゅうへい、どうした？」って  
きいてくれるけど、  
それは  
お空のうえの父さんの  
お仕事なんですよ？  
ときどき、おうちにもきてくれるけどね。  
このごろは  
「しゅうへい、泣き虫母さんをたのむぞ」って  
父さんがよく言うんだよ。  
「大丈夫、まかせて。  
ぼくがついているよ」って  
そんなときは父さんに言うんだ。





ぼくがまだ、  
なんにもしゃべれなかった  
3歳のころのこと。  
ぼくのクリスマスプレゼントを買いに  
商店街を歩いていたら、  
母さんが突然ぼくを抱きしめて  
泣き出したんだ。

どうしたんだ、どうすればいいんだ…。  
何もしゃべれなかったぼくは、  
ただ目をパチクリしてたんだけど、  
そのときの母さんの涙と  
「しゅうへいがかわいそう」って言葉は、  
今もハッキリおぼえてる。

かわいそうなんかじゃないよ。

いつも母さんといっしょ。

他人がなんて言ったって、

へっちゃらさ。

こんどは、

ぼくが泣き虫母さんを守る番だよ。

父さんもずっと言ってるよ。

「まかせたぞ、しゅうへい！！」って。

周平



みこなみ  
知ってるよ  
君がまをき  
ふしやく  
道化師  
だてん  
いつもがまを  
にまけがま  
くそん  
ありがと

にじいろ



全然しゃべれなかったぼくに  
いっぱい歌をうたってくれた。

お月さまやお花を見て、  
いっぱいお話をきかせてくれた。

みんなみんなおぼえてる。

二人の…

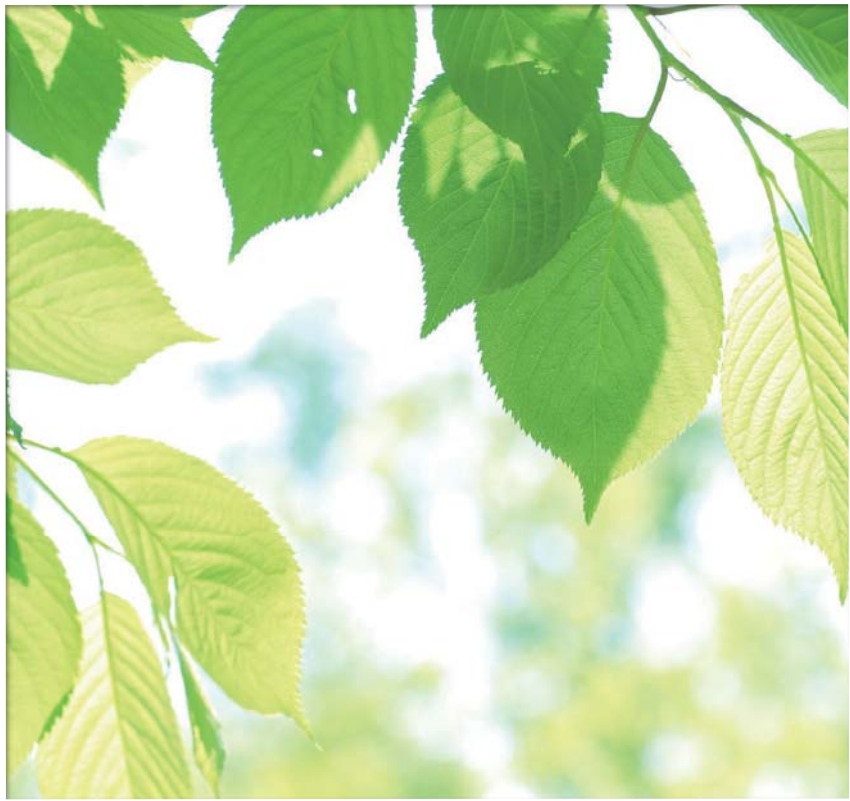
ううん、お空の父さんと

三人仲良くやろうよ。

「ゆうみんさん、二人で歩こう」

「ゆうみんさん、ぼくがいるからだいじょうぶ」。





## 「知的障がい」について

発達期になんらかの原因で知的な能力が年齢相応に発達していない状態、および社会生活への適応に困難があります。「言葉を使う」「記憶する」「人とのやりとり」に少し時間を要します。周囲の理解や支援で一步一步成長できる可能性を持っています。

### ★こんな配慮がうれしい！

- ◇ゆっくり簡単な言葉で話しかける
- ◇危険なシーンを目の当たりにしたらやさしく声をかける
- ◇パニック行動が起きたときは、落ち着ける場所へ誘導
- ◇誤解されやすい行動をする場合があるので、思い込みで判断せず見守る

## あしがき

しゅうちゃんとお母さんはいつでもどこでも一緒のさくらんぼのような親子。これまでも何度か取材させてもらっていた。絵本制作が始まり、「私、絵本の原稿自分でも書いてみたんだけど」と連絡をもらった。お母さんの優しい眼差しや二人で生きていく決意が行間から伝

わる。しゅうちゃんにも絵を描いてもらった。きれいな色づかいの虹、特徴をつかんだお母さんの絵。今回の障がい理解デジタル絵本完成第1号になった。「いい絵本になったわ」というお母さんの言葉がうれしかった。(天)